旧五輪教会堂

世界文化遺産

長崎と天草地方の潜伏キリシタン関連遺産

「長崎と天草地方の潜伏キリシタン関連遺産」は、キリスト教禁教による宣教師不在の中、日本の伝統的宗教や一般社会と関わりながら信仰を続けた潜伏キリシタンの伝統のあかしとなる遺産群である。

久賀島（ひさかじま）の集落

18世紀後半以降、外海（そとめ）地域から各地へ広がった潜伏キリシタンの一部は、五島藩が久賀島に開拓移民を受け入れていることを知り、既存の集落と共存できそうな場所として選んで移住し、ひそかに共同体を維持した。解禁後、久賀島で初めて建てられた浜脇（はまわき）教会は五輪（ごりん）集落に移築され、旧五輪教会堂として現存している。

長崎と天草地方の潜伏キリシタン関連遺産

原城跡／平戸の聖地と集落（春日集落と安満岳）／平戸の聖地と集落（中江ノ島）／天草の﨑津集落／外海の出津集落／外海の大野集落／黒島の集落／野崎島の集落跡／頭ヶ島の集落／久賀島の集落／奈留島の江上集落（江上天主堂とその周辺）／大浦天主堂　潜伏キリシタン遺産　検索

世界文化遺産の集落内にある教会堂の多くは、今も「祈りの場」として使用されています。教会堂の見学を希望される方は事前連絡をお願いします。

長崎と天草地方の潜伏キリシタン関連遺産インフォメーションセンター

TEL.095-823-7650　キリシタン遺産　インフォメーション　検索

人口減少や高齢化が進む中、教会堂の修復費用の負担が大きな課題となっています。大切な遺産を継承するため、皆さんのご協力とご支援をお願いします。

長崎県　構成資産　寄附　検索

ながさき にこり

長崎港の図（一部）
中山文孝の出世作となった「国際産業観光博覧会ポスター」をもとに描かれた作品。縦2.3メートル、横1.8メートルの日本画の大作です。（長崎県美術館蔵）

令和元年6月発行（年4回発行）
編集・発行／長崎県広報課
〒850-8570　長崎市尾上町3-1　TEL.095-895-2023
デザイン／（株）イーズワークス　印刷／（株）インテックス

ながさきにこり　検索

定期配付（無料）の申込はこちらから
長崎県

この印刷物は古紙配合率70%の再生紙を使用しています。R70